

特定寄附金の募集に係る募金目論見書

「気象夏の学校開催支援寄附金」の募集について

(募集の趣旨、目的及び資金使途)

日本気象学会夏期特別セミナー（以下、気象夏の学校）は、気象及び関連分野の学生・若手研究者の研究発表、議論と情報交換の場として、毎年自主的に運営され、概ね3日間の日程で開催されています（2023年度までに35回開催、近年の参加者数の実績約100名）。

気象及び関連分野における次世代の人材育成と研究や事業の活性化を進めていくうえで、この気象夏の学校の持続的な開催は極めて重要です。しかし、近年は開催場所の経費高騰などにより学生をはじめ参加者の負担が増加してきている状況です。このため、日本気象学会は、この開催に係る経費（参加者が負担する旅費を除く）を継続的に支援していくため、下記により「気象夏の学校支援寄附金」を募集します。

皆様の温かいご支援をお待ちしております。

記

1. 募集総額

次項2に記した募集期間中に集めた金額

（今後概ね5年間の支援を想定した目標額：1,500,000円）

2. 募集期間

2024年4月16日（火）～2024年9月30日（月）

3. 募集対象

日本気象学会の会員（賛助会員を含む）、会員以外の企業・団体、個人の皆様
（1口1,000円からとし、5口以上を目安に寄附をいただければ幸いです）

4. 募集理由

日本気象学会夏季特別セミナー（気象夏の学校）開催の支援金給付のため

5. 資金使途

受け入れた寄附金（寄附金の振込に係る学会負担経費を除いた後の額）は、100%「気象夏の学校」開催の支援（支援金の振込経費を含む）に充てます。

6. 寄附申込・振込方法

(1) 寄附申込

① [オンライン](#)で申込ができます。

② Eメール、郵送またはファックスの場合は、「特定寄附金申込書（気象夏の学校開催支

援寄附金)」([WORD](#)または[PDF](#))に所定の事項をご記入の上、以下まで宛先お送りください。

宛名： 公益社団法人日本気象学会 事務局（電話 03-6453-0611）

Eメールの場合： chief@metsoc.jp

郵送の場合： 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-6-9（気象庁内）

ファックスの場合： 03-6453-0612

(2) 支払方法

寄附申込時に次のいずれかをご指定していただきます。

◆銀行振込をご利用の場合（口座名は全て 公益社団法人日本気象学会）

ゆうちょ銀行 00130-3-5958

みずほ銀行(0001) 丸之内支店(005) 普通預金 1009538

(注) ネットバンキングでも振り込みができます。

振込手数料は振込者の負担となります。

◆クレジットカード支払い（準備中）

7. 税制上の優遇と寄附者氏名の公表

・税制上の優遇措置

公益社団法人日本気象学会への寄附金には、特定公益増進法人としての税制上の優遇措置が適用され、所得税（個人）、法人税（法人）の控除が受けられます。

・寄附者氏名の公表等

日本気象学会のホームページと機関誌「天気」に、ご寄附いただいた個人名、法人名、団体名等と寄附金額を掲載します。寄附申込時に公表の可否の意向をご指定ください。

8. 特記事項（寄附金の管理と支援給付に関する事項）

・寄附金総額、寄附金収支決算書等の公表

この特定寄附金の募集期間終了後には速やかに寄附金総額を、毎年の気象夏の学校開催を支援したとき及びこの特定寄附金の支出が完了したときには当該寄附金の収支に係る収支決算書その他当該支出による効果などを記載した報告書を、日本気象学会のホームページに掲載します。

・理事会による支援額の決定等

毎年の気象夏の学校への寄附金からの支援額は、気象夏の学校の実行委員会による企画内容、寄附金の総額を踏まえて、理事会で決定します。寄附金募集期間中に開催される[2024年度気象夏の学校](#)に対する支援額は、2024年5月末までにいただいた寄附金の額も考慮して、決定することとします。

以上